

# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版-追加版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社共栄製作所様大島工場	階数	地上1F
建設地	静岡県焼津市大島1512-1外4筆	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	54 人
地域区分	7地域	年間使用時間	6,264 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	
竣工年	2025年3月 0.0	評価の実施日	2024年6月28日
敷地面積	5,830 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	2,998 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,683 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 100%  
② 建築物の取組み 89%  
③ 上記+②以外の 89%  
④ 上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 これは、CASBEE静岡(2021年 SDGs対応版)による評価である。		その他 (特になし)
Q1 室内環境 事務室の照度を591lxとなるようにし、照明制御がしやすくなるよう配慮した。	Q2 サービス性能 外壁材には耐用年数20~30年、内装材には耐用年数20年とし、建築物の耐用年数を長くした。 また、壁長さ比率を0.09とし空間にゆとりを持たせた。	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数37%になるよう、敷地境界側に緑地・植栽を設けた。
LR1 エネルギー 省エネ法評価結果がBEI=0.74である。	LR2 資源・マテリアル 節水に配慮した節水型便器を採用。 躯体材料以外の場所にリサイクル資材を2品目採用している。	LR3 敷地外環境 夏季の卓越風向について、見付面積比21%、隣棟間隔指数6.81を記録し、夏季に敷地内を通った風が回復しやすいよう配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される